

# 令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 鹿児島県 】

学校名【 霧島市立国分中学校 】

1 実践テーマ	I・III・V（複数選択可）
2 実施対象者 （学年・人数）	霧島市立国分中学校 全校生徒 560名 （1年生178名、2年生179名、3年生203名）
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（ 保健体育 総合的な学習の時間 道徳 ）</p> <p>② 行事名（ 国中5F 講演会 駅伝大会 ）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 （ねらい）	<p>○ オリンピック・パラリンピックの意義を学び、国際平和や他者理解、他者と協力・共存していこうとする態度を育てる。</p> <p>○ パラリンピアンや障害のある方、それを支える方々の考えや生き方に触れることで、向上心をもち、夢や目標を定め、これから自分の人生をよりよくしていこうとする姿勢を育てる。</p> <p>○ 目標を設定し、それに向かって努力することで体力や気力を付け、達成感や自己肯定感をもたせる。</p>
5 取組内容	<p>《国中5F 講演会（オリパラ教育講演会）12月21日（月）》</p> <p>義肢装具士と義足を使うパラリンピアンや障害のある方を招聘しての講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間3時間（9:55～12:30）</li> <li>場所 体育館</li> <li>対象 生徒2・3年生（382名）</li> </ul> <p>（内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>義足制作について（義肢装具士を中心とした講話）</li> <li>義足を着けた生活について（障害のある方への質問を通して）</li> <li>義足体験</li> </ol> <p>⇒ 講話終了後、生徒は感想文を書いた。</p>



	<p>《1Kチャレンジと駅伝大会 12月12日(金)》 1 km走のタイム測定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間 体育の授業</li> <li>・ 場所 校庭, 国分運動公園</li> <li>・ 対象 全校生徒(560名)</li> </ul> <p>(内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 学期ごとに1回, 1 km走のタイムを測定し, その記録をつけて, 自分の体力の変容を知り, 記録更新に挑戦させる。</li> <li>② 駅伝大会を実施し, 集団で体力向上に努める雰囲気をもたせるとともに, 学級間の絆を高めさせる。</li> <li>③ 体力向上の機会として, 始業前に校庭で「朝ランニング」を全校生徒を対象に推奨し, 学年や部活動で取り組ませている。</li> </ol> <p>《道徳 ともに生きる社会の実現》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間 道徳の授業(ローテーション道徳5学級)</li> <li>・ 対象 1年生(178名)</li> </ul> <p>(内容)</p> <p>パラリンピック教育推進教材「I'm POSSIBLE」を活用し, パラリンピックの意義や概要を理解させ, パラリンピアンの方の生き方・考え方に触れ, 自己のこれからの生き方について考えさせる。</p>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障害のある方やそれを支える方, パラリンピアンの方の生き方に触れ, 「自分も夢に向かって頑張りたい。」「人生を楽しみたい。」という前向きな姿勢が, 感想文用紙から読み取ることができた。</li> <li>○ オリンピック・パラリンピックについて興味を深め, 特にパラリンピックについての意義や競技について知識を深めることができ, 共生社会を目指そうという気持ちが高まった。</li> <li>○ 「1Kチャレンジ」「駅伝大会」を通して, 体力づくりに励む姿が見られ, 記録の変化に達成感や自己肯定感をもつことができる生徒が増えた。</li> </ul>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校教育目標及び本校のキャッチフレーズと本事業をつなげ, 本校の目指す生徒像の具現化を図ることを意識した教育活動として職員で共通理解や実践を図った。</li> <li>○ 車いす体験やパラリンピアンの方との触れ合いを通して, 本校の校訓である「友愛」「協調」を意識させ, 様々な人々との共生社会を目指す心情を育てた。</li> <li>○ 今年度から「駅伝大会」を実施し, 1Kチャレンジ・朝ランニングを学年・学級で推進し, 学校全体が「克己」の精神を育み, 体力向上だけでなく学力向上にもつながるよう取り組んだ。</li> </ul>



8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講演会を実施するにあたって、不確定要素（招聘する講師や日程調整等）が多いので、年度初めの年間行事に組み込むことができず、時間割調整が生じた。</li> <li>○ コロナウィルス感染症のために、講演会を全校生徒で聴くことができなかった。</li> <li>○ 本年度までは推進校として県保健体育課と連携して進めることができたが、次年度以降は予算や人材確保等をどのように行うかが課題となる。本校としてはオリパラ教育を今後も継続していきたい。</li> </ul>
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「1Kチャレンジ」と「駅伝大会」の継続実施</li> <li>○ 「I'm POSSIBLE」を活用し、パラリンピックやパラリンピアンを取りあげた道徳授業の実践</li> <li>○ 大会開催をきっかけに、各教科でオリンピック・パラリンピックに関わる内容を取り入れた授業の実施</li> </ul>